

令和2年度防府市産業戦略本部 第1回会合 議事録等

■開催日時・場所

令和2年10月7日（水）午後6時00分から
防府市役所1号館3階南北会議室

■次第

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 令和2年度事業の取組状況について
 - (2) 新型コロナウイルス感染症対策等について
- 3 その他
- 4 閉 会

■配布資料

	資料名	番号
1	防府市産業戦略本部 本部委員名簿	—
2	新型コロナウイルス感染症対策関連予算の概要（市独自の経済対策等の抜粋）	【資料1】
3	将来の道路整備の方向性	【資料2】
4	防府市における浚渫の取組	【資料3】
5	防府市の将来のまちづくりに向けて（新たな総合計画）	【資料4】
6	新たな総合計画の最終案のイメージ	【資料5】
7	国・県・市による新型コロナウイルス感染症対策	

■出席者名簿

敬称略・順不同

種別	所属団体・役職	名前	出欠	
本部長	防府市長	池田 豊	出席	
本 部 委 員	大企業	マツダ株式会社 防府工場 総務部長	広政 利雄	出席
		株式会社ブリヂストン 防府工場 総務課長	後藤 淳	欠席
		協和発酵バイオ株式会社 山口事業所防府 総務課長	大山 弘	出席
		東海カーボン株式会社 防府工場 研究所長 工場長	片岡 和人	出席
		株式会社丸久 代表取締役 副社長	清水 実	出席
	中小企業	王子ゴム化成株式会社 取締役 管理本部長	末松 元成	欠席
		東山口信用金庫 本店 本店長	守田 誠	出席
		有限会社周防タクシー 総務部長	新原 耕由	出席
		アボンコーポレーション株式会社 代表取締役	松村 憲吾	出席
		光浦醸造工業株式会社 代表取締役	光浦 健太郎	欠席
		原田株式会社 代表取締役	原田 栄造	欠席
		フラワースペース Co-co 代表	森本 幸代	出席
	関係団体	防府商工会議所 会頭	喜多村 誠	出席
		天神町銀座商店街振興組合 理事長	種田 正幸	出席
事 務 局	本部	総合政策部 部長	小野 浩誠	
		地域交流部 部長	島田 文也	
		産業振興部 部長	熊野 博之	
		土木都市建設部 部長	友景 康浩	
	庶務	総合政策部 部次長	杉江 純一	
		総合政策部 政策推進課 課長	松田 伸一	
		総合政策部 政策推進課 課長補佐	大村 雅俊	
		総合政策部 政策推進課 政策推進係長	古谷 勝也	
		総合政策部 政策推進課 政策推進係 主任	岩田 宏美	
総合政策部 政策推進課 政策推進係 主任	宗岡 孝俊			

■会議録

1 開 会

市長（本部長）挨拶

2 本部委員紹介

（事務局から出席委員の紹介）

3 令和2年度事業、新型コロナウイルス感染症対策等の概要について

（本部長から資料に沿って説明）

- ・新型コロナウイルス感染症対策関連予算の概要
- ・将来の道路整備の方向性
- ・防府市における浚渫の取組
- ・新たな総合計画について

4 各本部委員による意見

本部長	新型コロナウイルス感染症対策に関する経済対策の効果について伺いたい。最初に、本市と商工会議所が一体となって設置した「新型コロナウイルス感染症関連総合相談窓口」の状況報告をお願いします。
A委員	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の相談にワンストップで対応しようと、4月13日に県下でいち早く総合相談窓口を開設した。ルルサス2階の広いスペースを使い、感染症対策を十分に行いながら相談に対応している。10月1日現在で1,739件の相談があり、大変好評である。引き続き努力していく。
本部長	「プレミアム付商品券発行事業」、「子育て支援・飲食業活性化事業」の効果はどうか。
A委員	「プレミアム付商品券発行事業」の効果は大きい。地域経済が自粛ムードのなか、利用期間が3か月と短い本券の発行により、早期の売り上げ・客数・客単価のアップにつながった。また、「子育て支援・飲食業活性化事業」の外食クーポン券の配布は、急速に客足が遠のいた飲食店の売り上げ回復に大きく貢献している。こうした施策の効果もあり、把握している限りでは、これまでコロナ禍で廃業した飲食店はないと聞いている。
B委員	夜の街の人出はコロナ禍前の5割程度にとどまっている印象である。プレミアム付商品券の影響はあるが、企業にはさらなる努力が必要だと考えている。
本部長	75歳以上の方へ3千円相当のお花を贈る「元気アップ事業」への期待はあるか。

- C委員 「元気アップ事業」への取扱事業者の期待は大きい。全ての方へお花を贈れるよう、市場の方と様々な試みを考えている。また、できる限り県産品を提供できるように頑張りたい。
- D委員 宿泊施設では、「Go To トラベル事業」の効果により、個人の客足は戻りつつある一方で、企業等の団体客の利用はまだまだ少ないと聞く。宴会等の団体客の利用が増えないと、収益はなかなか向上しないのではないかと。
- 本部長 小売業への影響はどうか。
- D委員 巣ごもり消費等による外食産業から小売業への需要シフトがあり、業界としては業績が上がっている。ただし、コロナ禍が長期化するなか、現場の従業員の心身の疲弊は大きい。
地域経済の活性化への貢献が重要と考えている。今回、新たな取組として、小売店業者の販売スペースを店舗内に設置した。様々な事業者と協力しながら、コロナ禍を乗り切っていきたいと考えている。
- E委員 金融機関ですが、コロナ発生以降、融資については、そのほとんどが運転資金に対する融資であったが、8月、9月から徐々に設備投資案件も動き出してきている。
- D委員 様々な支援制度があるが、手続きが複雑などの声を聞く。制度内容の整理が必要ではないかと。
- F委員 新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮しつつ、行動特性、年齢構成や業種などに応じた施策が必要である。これまでに実施した施策は的を射たものになっている。引き続きお願いしたい。
- 本部長 今後の中小企業への支援に必要なことについて意見を願います。
- G委員 Withコロナのなかで、事業内容の転換を考えている中小企業者への支援が必要ではないかと。
- E委員 コロナ禍のなか、「コネクト 22」の存在感が増している。中小企業向けの各種支援制度について、気軽な雰囲気の中、的確なアドバイスを受けられると評判である。
一方で、同じような業務を行っている「デザインプラザHOFU」の見直しを検討する必要があると思う。

- A委員 雇用の拡大や設備投資を喚起する施策が必要である。補助金等による支援も良いが、頑張る企業を応援するため、投資した設備に対する免除や減免措置等の頑張りに対する支援策が有効と思う。
- E委員 防府市は周辺市と比較して土地が安価である。企業は進出しやすいし、周辺市へ通勤しやすい台道や富海に一戸建ての需要がある。このような需要への対応も今後の対策として考えられるのではないか。
- 本部長 道路について意見を聞きたい。
- A委員 一昨日、市・商工会議所・企業等で山口県知事に道路整備の要望をしてきた。産業界として、このような働きかけを引き続き行う必要があると考えている。道路は社会インフラの最たるもの。道路整備により企業の生産性が上がる。このことで防府の優位性を高めてほしい。
- H委員 今回の山口県知事への要望は大変有意義であった。グローバル企業として競合他社に打ち勝っていくために、モノの流れをスムーズにする道路インフラの整備は極めて重要である。台道拡幅事業等の実現に向け市と協力していきたい。
- A委員 市の東西をつなぐ道路は大事であるが、市の南北をつなぐ道路についても渋滞解消のための整備を検討いただきたい。
- H委員 南北をつなぐ道路の朝夕における渋滞解消のため、従業員の時差出勤・在宅勤務等の導入を進めている。
- G委員 片道2車線の4車線道路で右折して店舗駐車場に進入する車を見かける。危険と感じるため対策が必要ではないか。また、自転車を利用している方の安全対策のため、横断歩道も増えると良い。
- 本部長 コロナ禍の観光振興について、意見を願います。
- I委員 7月に「長州鋳物記念館」をオープンした。まだ知名度が低いので、11/1の『『すごいぞ！防府』秋の大イベント』をきっかけに、多くの人に知られる施設にしたい。
一時期と比較し、休日に天満宮前に駐車する観光バスは増えている。平日はまだまだだが、良い兆しは見られる。11/8には、「天神ふいご祭り」を予定している。また、防府商工の生徒と共同開発した新商品の発表など、様々な工夫をして、防府の観光振興に貢献できればと考えている。

- C委員 県外への不要不急の外出を控える雰囲気があるなか、県内他市からの来訪者が多いと感じる。周辺市在住者をターゲットにした施策を検討してはどうか。
- H委員 自社では出張先によっては制限をしている。こうした企業の従業員のなかには、県外への不要不急の外出を控える自粛ムードがあるのではないか。それを考えると、県内他市在住者を観光のターゲットにする視点は重要ではないか。
- J委員 総務課を中心に市外から来られる会社関係者に集めたパンフレットを配るなど、防府を積極的にPRしている。小さな力ではあるが、できることで市のPRに協力していきたい。
- A委員 修学旅行が中止になる話を聞くが、小中学生にとっては、行き先よりも皆で宿泊する体験が楽しいのだから、実施すればよいと考えている。近隣の修学旅行を呼び込んでどうか。
- F委員 イベント周知に知恵を絞り、コストをかけてでも積極的に情報発信していくことが必要ではないか。SNSで地道に情報を発信していくことの効果も大きいと感じている。
- I委員 観光客はインターネット検索で施設や飲食店を探すことが多い。検索したときに表示される地図やHPが充実していると、観光客からの印象が良くなる。インターネット検索に詳しいコーディネータに指導してもらいながら、防府の事業者が連携して検索画面の充実を図れば、防府観光の価値が向上するのではないか。
- 本部長 中心市街地の活性化について意見を願います。
- F委員 商店街にアーケードがあることにより、工事用車両が入れず新しい建築物を建てられない等、土地が流動化していない問題がある。現在、若手中心の商店街関係者で協議を進めているところ。様々な意見があるなか、アーケード撤去も選択肢として考えているので、意見がまとまれば案を示したい。
- 本部長 最後に何かないか。
- A委員 防府が都市間競争に勝ち抜いていくためには、発信力が必要だと考えている。個々の施策の周知もよいが、ひとつにまとめて、インパクトや特色を全面的に押し出す広報も必要ではないか。
- F委員 政権が変わって、「デジタル」が注目を浴びている。今やっている仕事をコンピュータ化するのではなく、仕事そのもののやり方を変えるということ。そのような考え方を企業や民間団体に広がるような施策があるとよい。

I 委員	ヒートアイランド対策として、街の緑化や佐波川の水を活かすことを検討してほしい。
本部長	様々なご意見に感謝する。頂いたご意見はしっかりと受け止め、市の中で検討させていただき、良い施策、良い方向性を生み出していきたい。また、実現可能な施策は、新たな総合計画に位置付けたい。 今後も、皆さまと一緒に、コロナを乗り越え、明るい防府をつくっていききたい。よろしく願います。
事務局	事務局から提案がある。現委員の任期は令和2年10月末までである。しかし、これまでに頂いたご意見を取り入れて策定する新たな総合計画や新年度予算について、ぜひ、皆さまにお示ししたいと考えている。 については、任期を来年3月末日まで延長し、2月開催予定の次回本部会議への出席をお願いしたい。
全委員	承諾
本部長	ご承諾に感謝申し上げます。今後ともよろしく願います。

閉会